

宮澤・レーン事件、秘密保護法廃止市民集会

安倍暴走政権はこの国をどこへ？

かつて日本軍部は、日中戦争とともに軍機保護法を改悪して国民弾圧体制をかため、太平洋戦争開始と同時に、北大生・宮澤弘幸らを一斉検挙しました。

敗戦から70年を前にした現在、安倍政権は、特定秘密保護法制定、武器輸出規制改悪、さらに集团的自衛権行使閣議決定を強行し、再び国民を「戦争への道」に引きずり込もうと暴走しています。

黙っていれば、国民の目・耳・口がふさがれ、宮澤・レーン・スパイ冤罪事件の再来を許すことになります。安倍政権の暴走を阻止しましょう。

一人でも多くの方と一緒に、声を上げましょう。73年前、札幌で引き起こされた「スパイ冤罪事件」の無残を再度見つめ、考え、安倍政権の暴走を阻止する決意を固めましょう。そして北大に、今後この事件を風化させず、大学が戦争に加担することがない証として、「心の会の碑」(仮称)の建立を認めさせましょう。

多くの方のご参加を呼びかけます。



「心の会」発足記念写真(太黒マチルド夫人宅、1939年6月8日)
一列目右端が宮澤弘幸。戦争によって引き裂かれた人間の絆……私
たちは決して忘れない

○日時 **12月7日(日) 14:00~約2時間**

○会場 **北海道大学学術交流会会館1階大会議室(北8条西5丁目)**

基調報告・挨拶 **山本玉樹** 北大生・宮澤弘幸「スパイ冤罪事件」の真相を広める会代表

問題提起 **宮澤・レーン事件から考える特定秘密保護法**
この国はどこへ向かおうとしているのか？
齋藤 耕 弁護士・北海道憲法会議事務局長

「戦争への道」を許すな！——私の戦争体験

山野井孝有 北大生・宮澤弘幸「スパイ冤罪事件」の真相を広める会代表

「心の会の碑」(仮称)建立運動の経過と今後の方針

北明邦雄 北大生・宮澤弘幸「スパイ冤罪事件」の真相を広める会幹事

アピール提案 **根岸正和** 北大生・宮澤弘幸「スパイ冤罪事件」の真相を広める会事務局次長

主催 **北大生・宮澤弘幸「スパイ冤罪事件」の真相を広める会**

お問い合わせ先 **根岸正和** 090-6994-2524 **奥井登代** 090-1527-9009